

自然に囲まれて暮らしたい

【千葉・外房移住】

千葉県いすみ市・佐藤裕一、智波さん

取材・藤原靖久
撮影*ワイズクリエイティブオフィス

わたしたちは今、アフターコロナの新しい生活様式についてあらためて模索しています。

浮ついた一過性のブームではなく、社会機能の東京一極集中をさげ、

わたしたち個人個人が人生観を見つめ直すチャンスなのかもしれません。

東京近郊の移住先として、千葉県が目立ってきます。

とくに海のある外房、サーフスポットに近い一宮町、いすみ市周辺はサーファーだけでなく、

自然の中で子育てをと希望を持ったご家族の移住が後を絶ちません。



200坪ほどの広い敷地に一見平屋を思わせる大屋根のS邸。緩いカーブを描くアプローチが訪れる人たちを手招きして迎えてくれるよう



- ①「私は1日のほとんどをキッチンで過ごします」と話す奥様。お二人はテレワークになって、さらに会話が増えそうです
- ②天井から吊るした棚には、パンづくりやお料理に使いやすさを。ご主人のお手製です
- ③玄関に続くラナイから見える田園風景は、外房移住で得た宝物です
- ④使いやすさを優先したキッチン。奥には大きなストレージがある
- ⑤玄関奥にはロングボード置き場になっている。10フィートのボードも余裕だ
- ⑦⑧キッチンと一体化した大きなリビング。大きな勾配天井を利用したツープライフォーによる大空間。階段を上がるとご主人のワーク部屋になっている

佐藤さんご夫婦はほんの1年前までは湘南・辻堂に住んでいた。湘南のど真ん中、辻堂海岸にほど近いアパートで16年を過ごした。ご主人はロングボードを楽しむサーファーだから、都会の人が羨むほどの典型的なオシャレ湘南ライフだった。辻堂周辺はいま首都圏でも屈指の「海が似合うオシャレな街」。駅前のSCには休日には交通渋滞が発生するほどの人気の街。佐藤さんご夫婦はアウトドアが大好きで、山中湖にキャンプに行ったり、千葉・館山の友人宅に遊びに行くことも頻繁だったそう。しだいにお二人はカンントリーライフに憧れはじめていた。

そこで知ったことは、千葉県の土地の相場が想像以上に安いこと。ご主人は大手自動車メーカーのエンジニア。最近では実験以外はテレワークになって週に1、2回の出勤だそう。通勤経路は、自宅から車で一宮駅まで(いすみ市の移住政策で一宮駅周辺の駐車料に補助金が出る)、外房線急行に乗って東京駅まで1時間30分。さらに勤務先まで通算片道3時間の旅。これほどの通勤事情に耐えるほど、外房ライフの魅力はどこにあるのだろうか?自宅に何うといたるところで、ご主人自作のDIYが眼に入る。ベッドルームの木製内窓、キッチンのつり棚、さらにスケールが大きくなって敷地奥に倉庫を建

設中だ。移住してから近所の製材所に通ってテクニックを吸収したほどの入れ込みよう。湘南に住んでいた頃からプロのパン技術を持った奥様は、数ヶ月後に自宅でパン屋をオープンさせる計画がある。PADDY FIELDというお店だそうでもなく釜も設置されるのだそう。そんなお二人の理想的な暮らしをビルダーである「つるおか工務店」にしっかりと伝え、大好きな南欧風カントリーハウスが2019年12月に完成した。そう、DIYにパン作りに精がない、エネルギーな今のお二人を邪魔するものは見当たりません。「目の前の田んぼは、田植えの頃の池のような表面が、稲が育って緑の絨毯のようになり、秋には黄金色に



変わっていくんです」自然の中で暮らす人にしかわからない、季節の変化を奥様はこう話す。

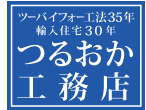


一宮は日本でも有数のサーフトOWNになった。地元のサーファーたちが長年夢見てきたその賑わいは、もう日常的で都会的でもある。ご夫妻がいすみ市を選んだ理由はそこにあった。自然に開かれてゆったりと暮らしたい。房総千葉は、決してオシャレの最先端の街ではない。海と山に恵まれた大自然こそが宝物。自分の人生は自分でつくる、そんな力強い息遣いが佐藤さんご夫婦にはあるように思う。600㎡(200坪)オーバーの敷地でゆったりと暮らす。あなたなら、どうします?



- ① カントリー好きな奥様の理想を取り入れたパウダー＆ランドリールーム
- ② 「おふたりの夢の実現に頑張りました」つるおか工務店現場スタッフと
- ③ ご自分で描いたパンのイラスト「PADDY FIELD」もうじきオープンです
- ④ 絵に描いたような房総ライフを表現するS邸。右奥にはご主人が小屋を建築中

◎ DATA ◎
 千葉県いすみ市 S邸
 敷地面積 / m² (坪)
 延床面積 / m² (坪)
 構造 / 木造ツーバイフォー工法 2階建
 間取り / 3LDK
 設計・施工 / 有限会社 つるおか工務店
 家族構成 / 2人



TSURUOKA
 General Construction Co.

<取材協力>
有限会社 つるおか工務店
 〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保 2039
 TEL:0470-68-4848 FAX:0470-68-5499
<http://www.daiku.co.jp/>



④ バイザシー



土地探しや家づくりは、 地元で老舗の不動産屋へ行くことをお勧めします。

外房の移住はたしかに増えています。賃貸物件が足りなくなっているほどです。弊社は「頑張るサーファーを応援します」という看板で35年くらい営業していますが、最近ではサーファーの二世帯住宅、コミュニティ広場がある賃貸物件が増えてきています。多くの方がリモートワークになりますが、ここ一宮町周辺は海が見えて感染の危険も少なく、健康的でビタミンDもつくって免疫力がアップする環境があります。通勤圏になる一宮は始発で、オリンピック会場になることから人気が出ています。アフターコロナのこれからは、家を買うよりも、賃貸の方が増え傾向があるかもしれません。経済が悪くなると、都心に通っているんだから千葉の方がいいとなります。家賃が安く一宮駅周辺の駐車場が月3000円です。平均的に2LDK、リビングは20畳で高く14万円程度。一番人気があるのが2LDKの一軒家で10万円代です。駐車場が2台分くらいあれば超人気ですね。最近弊社で扱った2550万円の建売物件は、土地が140坪で平屋です。平屋は地震と台風を考えると、国全体の人口が減少すると土地が安くなってきて、ゆったりとした敷地が買える。平屋は親と子供の家

族の繋がりも増えるのです。なかには平屋で屋上をつくって人生を楽しむ人もいらっしゃいます。一宮町は数年前は人口増加が全国2番目でしたが、リーマンショックがあって次に震災が続きまして。でもなんと一宮町だけは維持していき感じがありますね。別荘感覚で購入する人もいます。土地探しや家づくりは、地元で老舗の不動産屋へ行くことをお勧めします。トラブルもなく責任感を持ってやっていますから。千葉は農地や排水の問題も多くあるので、なにより経験がある会社が頼りになります。サーフィンに熱中して、仕事も一段落するのが40歳代。最初は賃貸に住んでみてはどうでしょうか。1年住むだけでも知り合いも増える土地のことも色々わかります。今後は景気も悪くなっていくことも想定されています。給付金などで潤っているように見えますが、倒産や店じまいも年末あたりから増えてくると思われま。今のところ土地価格が上がる要素はないですから、ゆっくりと考えて、1年くらい住んでみて、いいところも悪いところもよくみて決めていかれたらいいでしょう。これからは人口が減るわけですから売り物件も増えてくるでしょう。



田中輝治*昭和31年、千葉県一宮町の農家に生まれる。板前や割烹経営を経て、平成1年不動産会社(株)アーゴプロジェクトを設立。「頑張るサーファーを応援します」をモットーに一宮町を中心に不動産事業を展開、35年の実績がある。一宮町を大きく発展させた功績は大きい。いっぽうでサーフィンも支援、数々の国内、世界のサーフィン大会を開催し成功に導いた。2021年一宮町はオリンピックのサーフィン会場として大役を果たすことが期待されている

千葉県外房・移住定住に関する、 市町村の窓口及びおもな移住支援制度(一部)

	住宅支援	空き家情報	就業支援	田舎暮らし体験
館山市	雇用商工課 館山市館山 1564-1 “渚の駅” たてやま内 電話: 0470-22-3136	○	○	○
勝浦市	観光商工課定住・ビジネス支援係 勝浦市新宮 1343-1 電話: 0470-73-6687	○	○	○
鴨川市	まちづくり推進課 鴨川市横渚 1450 電話: 04-7093-7828	○	○	○
南房総市	企画財政課 南房総市富浦町青木 28 電話: 0470-33-1001	○	○	○
いすみ市	水産商工課 いすみ市大原 7400-1 電話: 0470-62-1332	○	○	○
御宿町	企画財政課 夷隅郡御宿町須賀 1552 電話: 0470-68-2512	○	○	○
一宮町	電話: 0475-42-211	○		
九十九里町	山武郡九十九里町片貝 4099 電話: 0475-70-3121	○	○	

